



菅田中学校だより

7月号

令和3年6月29日

創造の意気ここにあり

学校長 遠藤まり

学校ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/sugeta/>

『本気(マジ)』な姿

学校長 遠藤 まり



雨に濡れる紫陽花が美しく感じられる季節となりました。学校では熱中症対策としてエアコンをつけながら、休み時間には窓を開け喚起をして感染症対策をしています。

さて、5月28日(金)には、好天の中、体育祭を実施し無事終えることができました。昨年同様、コロナ対策をしての体育祭となりましたが、生徒は全校で一堂に会して学校行事ができることを大いに楽しみ、クラスで取り組んできた練習の成果を思い切り発揮することができました。集団の一人として緊張している顔や、喜びの表情・悔しさの表情は、見ている者に感動を与えてくれました。

また、6月11日(金)には、1学年の校外学習『PAA21』が行われました。南足柄の森林の中にある広場には丸太やロープなどがあり、クラス2グループに分かれて、それらを使った課題に挑みました。この課題は、学校教育目標で育成したい3つの力「主体性・協働性・コミュニケーション力」を使わなければ達成することはできません。子どもたちからは「楽しかった」「協力した」という感想が出ていましたが、頭と心と体をフルに使って、自分たちで(主体性)、自分なりの力を発揮し合い(協働性)、考えを伝えたり聞いたりする(コミュニケーション力)活動ができたように思います。

これらの活動に、「本気」で取り組むことで達成感を感じ、一回り成長した子どもたちが、これからの学校生活ですらに力を高めていけるよう支援していきたいと思います。そして、いつまでも「本気」な姿を見せることのできる人たちがいてほしいと願います。

「体育祭閉会式のことば」

体育祭実行委員長 3年 相馬 璃乃

コロナ禍でやる事が制限されて、例年であればできていた種目もできず悔しい思いをした人もいると思います。でも、本番では練習の時より跳べたクラスやリレーで早く走れたクラスがあったのではないのでしょうか。また、結果は良くなかったけど、クラスとして声をかけて盛り上がる事ができたクラスもあったと思います。それは今日、たくさんの方が協力してくださったおかげです。前日準備が雨でできず、今日の朝、早くから手伝ってくださった先生方、委員会、部活で手伝ってくださった方、本当にありがとうございました。陰でいろいろな人が動いてくれたので、成功することができました。さて、今年のスローガンは唯一無二～一生一度の思い出を～でした。今日の体育祭は一度しかできません。一度しかできない体育祭、とても感動しました。中学校生活最後の体育祭、忘れることはないと思います。本当にありがとうございました。

◇7月13日(火)は給食の全校試食会◇

横浜市ではR3年4月よりデリバリー型の中学校給食が始まっています。本校でも4月には1年生を対象とした「さらプログラム」を実施し、その後も毎日120食ほどの給食注文があります。ご家庭のライフスタイルや日々の都合に合わせて、無理がないよう「家庭弁当」あるいは「給食」を選んでいただければと思います。

さて、昨年度、横浜市教育委員会では「ハマ弁メニューコンクール」を実施し、本校でも家庭科の授業で取り組み、応募した作品の中から、3年堀内夏実さんが優秀賞に選ばれました。(7月献立表にも掲載されています。)7月13日(火)の給食はこの「カルシウムと肉で元気UP」献立となり、受賞記念として、全校生徒に無料で給食が提供されますので、全校で試食をし、受賞のお祝いをしたいと思います。